令和4年6月 上市町教育委員会 定例会 議事録

日 時 令和4年6月27日（月）午前8時58分～午前10時42分

場 所 上市町役場2階 第1会議室

1 開会

2 教育長の報告

物価高騰による経済的負担を軽減するため、小中学校の2,3学期の給食費を無償化することとした。

ロキテクノ富山が北信越代表として東京ドームでの都市対抗野球に出場することとなった。富山地鉄サービスが企画する応援ツアーに、バス日帰り一人3,000円で参加できるよう、町が補助を行う。7月1日の区長配布で全戸にチラシを配布することとしており、ぜひ参加いただきたい。

3 教育委員会定例会 会議記録の報告

4 議事

(1) 小学校のあり方に対する意見について

[説明]

地区別懇談会を終え、今後の児童数の予測から小学校のあり方を見直す時期に来ていること、複式学級の問題点（授業時間が実質半分、教員の負担など）について理解が得られたものと考えており、今後、審議会の設置に向けた準備を進めていく。

この準備にあたり、町の教育目標を念頭に、教育委員会としてこれからの子どもたちに必要と考える教育環境についてご意見をいただきたい。

(教育長)

学校のあり方を検討するにあたり、まちづくりなど、町の将来構想を考える必要があることは理解しているが、児童生徒数の推移から差し迫ったことであり、再編・統廃合の仔細ではなく、教育環境として意見をいただければと思う。

(委員)

もう少しテーマを絞れないものか。

(教育長)

上市中央小の建て替えは必要と考えている。どの程度の規模で、どのような環境を備えた校舎が何校必要なのか。また、どのような特色を持たせれば、小規模校を存続できるのか。この2点でどうか。

(委員)

校舎建設に関しては、町の将来の財政状況が分かる資料があれば用意していただきたい。

(委員)

小規模校に関しては、何をもちって特色と言えるのか。また、特色と言っても指導要領などから限られてしまうのではないかとも思われるが、モデルとなる事例がないか、探していただきたい。

5 報告・その他

(1) 令和4年6月町議会の対応について

(2) 小学校のあり方懇談会（相ノ木校区）での意見等について

(3) 教育委員学校訪問（相ノ木小、上市中央小、陽南小）について

(委員)

学校訪問の際には、その場でタイムリーに意見をお話しできた方が良いのではないか。児童生徒の日常そのものを、地域の方にも気軽に見ていただく雰囲気づくりが大切であると思う。

(教育長)

学校訪問のあり方については、再度検討させていただきたい。

(委員)

そもそも学校訪問は、教育委員会としてどういう目線・立場で見るのかを統一すべきではないか。オブラートに包んでは良くない場合もある。気づきはその場であり、時間が経つと薄れてしまう。

6 閉会